

ほんの一瞬だけでも、
分かり合えたら。

生かすだけじゃなく、愛の

田中哲司 西田尚美 / 松重豊 / 石橋静河 織田梨沙 / 仲里依紗

趣里 菅田将暉

原作：本谷有希子『生きてるだけで、愛。』(新潮文庫刊)

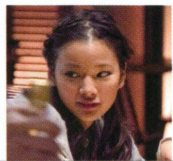
監督・脚本：関根光才

製作プロデューサー：甲斐真樹
製作：松井智 藤本繁 板東浩一 新井重人 森原俊明 前田介 土田豊 水戸部晃
アシリエイトプロデューサー：佐藤公美 金井藤治 協力プロデューサー：高口耀世巨 白川慎人
撮影：森豊太郎 照明：中須裕士 音楽：樺武裕子 美術：井上心平 録音：山本タカ子 編集：田巻誠太
衣裳：立花文乃ヘアメイク：田中マナ子 助監督：久保朝洋 制作担当：中村裕也

製作総務：ハチマキ、スタイルコム 企画制作：ロクシオン、スタイルコム 配給：ロクシオン

©2018 生きてるだけで、愛。製作委員会 ikai.jp

今を懸命に生きる、不器用な男女の真っ直ぐでエモーショナルなラブストーリー。





わたしは、わたしと
別れることができない。

〈原作〉

〈主演〉

〈監督〉

本谷有希子 × 趣里 × 関根光才

自分という存在を誰かに分かってほしい。

他者とのつながりを求める現代の若者たちの心情をリアルに綴る、エモーショナルなラブストーリー。

生きてるだけで、ほんと疲れる。鬱による過眠症のせいで引きこもり状態の寧子と、

出版社でゴシップ記事の執筆に明け暮れながら寧子との同棲を続けている津奈木。

そこへ津奈木の元カノが現れたことから、寧子は外の世界と関わらざるを得なくなり、二人の関係にも変化が訪れるが……。



原作は2006年に劇作家・小説家の本谷有希子が発表した同名小説。監督は本作が劇場長編映画デビュー作となる関根光才。生身の人間に宿る心のざらつきを16mmフィルムで映し出した。自分をコントロールできないヒロインの寧子には、「ブラックペアン」での好演も記憶に新しい趣里。繊細な危うさと感情豊かな力強さを体現し、完全に寧子になりきる圧倒的な演技力を披露している。寧子の相手、津奈木役には第41回日本アカデミー賞最優秀主演男優賞に輝き、名実ともに若手俳優の頂点に上り詰めた菅田将暉。津奈木の元・恋人、安堂役に仲里依紗。その他、松重豊、田中哲司、西田尚美、石橋静河、織田梨沙ら実力派キャストが脇を固めている。さらに世武裕子によるエンディング・テーマ「1/5000」が作品の余韻をじんわりと彩る。

優しい、柔い、
ピリッとした手触り。
鼻の奥がツンと、
心の真ん中がポウツと。
震えてるのに暖かくて、
どうしようもなく温かくて、
また、生きてしまう。
さあ、生きろ、生きろ、
生きる、生きる！

Cocco

(シンガーソングライター)

趣里 菅田将暉 田中哲司 西田尚美 / 松重豊 / 石橋静河 織田梨沙 / 仲里依紗

原作：本谷有希子『生きてるだけで、愛。』（新潮文庫刊） 監督・脚本：関根光才

エンディング・テーマ：世武裕子『1/5000』（ポニーキャニオン）

『生きてるだけで、愛。』製作委員会（ハビネット/スタイルジャム/クロックワークス/ひかりTV/日活/オデッサ・エンタテインメント/タフスゴーズ/ポニーキャニオンエンタープライズ/コンテツツ・ポテンシャル）

製作幹事：ハビネット、スタイルジャム 企画・制作：プロダクション・スタイルジャム 配給：クロックワークス

©2018『生きてるだけで、愛。』製作委員会 ikiai.jp

11/9 (金) 全国ロードショー